

安比地熱発電所設置計画に係る環境監視結果（2022年度）

「安比地熱発電所（仮称）設置計画 環境影響評価書」に基づき実施した、2022年度の建設工事期間中の環境監視の結果は、以下の通りです。

環境要素	監視項目	実施内容
大気環境	工事関係車両等の運行状況	工事区域に入構した工事関係車両の台数は、2022年9月が最大となり、その数は145台/日でした。
水環境	温度、湧出量、泉質（温泉成分）	周辺温泉のうち草ノ湯については、温度、湧出量、泉質（温泉成分）に大きな変化は確認されませんでした。新草ノ湯については、夏季に発生したがけ崩れにより新草ノ湯を含む周辺地形が変容したことにより、湧出量に一定の変化が確認されましたが、温度、泉質（温泉成分）には大きな変化は確認されませんでした。
生態系	ノスリの生息・繁殖状況	営巣期にあたる5～7月に、ノスリの行動を計27回確認しました。確認している3巣のうち1巣で巣造りをしたものの、途中で繁殖活動を中止したことを確認しました。なお、設置した進入用道路周辺では狩り行動も確認しました。なお、専門家の助言のもと、本調査を実施しております。
	オオジシギの生息・繁殖状況	繁殖期にあたる5月及び6月に、オオジシギを計119回確認しました。その確認状況から、オス8個体が生息していると考えております。2016年度以降の確認個体数は4～6個体であり、これまでで最も多くの個体を確認しました。なお、専門家の助言のもと、本調査を実施しております。
廃棄物等	廃棄物の処理状況	建設工事に伴う産業廃棄物は約3,143トン発生しました。このうち約2,446トンが、坑井掘削汚泥です。発生した産業廃棄物のうち、約2,469トンを有効利用しました。主な有効利用の方法としては、坑井掘削汚泥をセメント原料として利用、または改良土に加工したほか、木くずを木材チップに加工しました。 有効利用が困難であった残りの約37トンは、法令に基づき適切に処分しました。 ※数値は、小数点以下を四捨五入しています。

<お問合せ先>

安比地熱株式会社

〒028-7111 岩手県八幡平市大更第18地割129番地1

TEL : 0195-68-7332 FAX : 0195-68-7336